科目ナンバリング	U-LAS03 10002 SB48						
授業科目名<英訳>	外国文献研究（文・英）A-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)A-E1			担当者所属職名・氏名	文学研究科　准教授　杉江　あい		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	木1	配当学年	2回生以上	対象学生	文系向

[授業の概要・目的]

この授業では、下記の課題文献を精読することを通じて、英語文献の読解能力を養う。本課題文献が扱う非表象理論は、地理学の物質論的転回、ポスト人間主義的転回を牽引した理論的潮流であり、都市地理学、文化地理学、社会地理学分野において最近もよく援用されている。

【課題図書】Simpson, P. 2020 Non-representational Theory. London; Routledge
https://ebrary.net/257771/education/introduction#26

[到達目標]

・英語文献を読解する力を養う。
・都市地理学、文化地理学、社会地理学などの基本的な概念や議論について理解する。

[授業計画と内容]

第1回 オリエンテーション
　　著者の紹介と使用する文献の説明、授業の進め方と準備・発表の方法を周知する。受講生の担当部分を決定する。

第2回　課題図書を読むにあたっての基礎知識

第3-14回 受講生の間でグループをつくり（履修人数によって数、人数は柔軟に設定）、担当箇所の翻訳および内容の解説を共同で行う。

第15回 フィードバック

受講生には、下記の５点を求める。
１）自分のグループに割り当てられた部分の英文を翻訳し内容を理解する
２）担当部分の内容の要点をまとめて解説する
３）１）、２）を記載したワードファイルを期日までにLMSに提出する
４）授業でファイルの内容を発表する
５）授業中の議論に積極的に参加すること

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

履修生は必ず1回は発表することとし、発表・議論への取り組み・積極的な参加（80点），平常点（20点）で評価する。
・理由のない欠席を5回以上した場合は単位を認めない。
・レジュメの作成では英文を正しく理解していることに加えて、日本語文献を適宜参照し，理論や

外国文献研究（文・英）A-E1(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（文・英）A-E1(2)

概念について解説することが求められる。
・レジュメの作成・解説や指定討論者としての議論では，英文理解や解説が十分でなくても，多くの文献・資料の渉猟をするなどの努力が認められる場合も高く評価する。
・授業の進め方（特にディスカッションの仕方）の詳細については，履修者の人数を考慮して授業内で説明する

[教科書]

Thrift, N. 『Non-Representational Theory: Space, Politics, Affect.』（Routledge）
課題図書は授業で扱う部分をスキャンして共有します

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

グループで発表準備に共同で取り組む
発表者するグループ以外も、授業で発表される箇所を事前に読み、議論の際に意見や質問を述べるようにする。

[その他（オフィスアワー等）]

面談は必ず事前にメールでご連絡ください。

[主要授業科目（学部・学科名）]